

横田基地へのKC-135の着陸について（口頭要請）

令和7年4月20日、KC-135がエマージェンシーを宣言し、横田基地に着陸した、との情報が、北関東防衛局から、東京都及び基地周辺自治体に提供されました。

類似の事案は令和7年4月8日にも発生しており、飛行中機体にトラブルが発生することは、一步間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものです。

貴職においては、このような状況を十分認識され、再発防止と安全確保に努めるよう、次のとおり要請します。（※）

- 1 基地の運用に当たっては、周辺住民に不安を与えることのないよう細心の配慮をし、安全対策を徹底すること。
- 2 本事案に関する正確な情報を関係自治体に迅速かつ的確に提供すること。

※ 国に対しては、「貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請します。」と要請

令和7年4月22日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー大佐 殿

北関東防衛局長 森 浩久 殿

横田防衛事務所長 佐々木 輝男 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	昭島市長	臼 井	伸 介
	立川市長	酒 井	大 史
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	羽村市長	橋 本	弘 山
	瑞穂町長	杉 浦	裕 之